

3月～6月 コロナ感染で、車両数の減少で・・・事故減少

ただし・・・『死亡事故』は、増加

今後は・・・車両数が増加します

『油断は禁物』・・・今まで以上の『注意力』

『自転車・バイク』の近くを通る場合
「はみ出してくるかも・・・」、『大きく距離』をとりましょう

右折は対向車を注視しがち！
右折先を必ず良く見る！

スマホ見ながら... “危険運転”の自転車

コロナの影響で、需要が急増、食事の配達サービス

2020/7/14(火) 18:39

ドライブレコーダーがとらえたのは、まさかの事故の瞬間。7月1日、東京都で撮影された。

交差点を左折しようとする、右側から信号を無視して直進してきた1台の自転車が現れる。

特徴的なリュックを背負った、食事のデリバリーの配達員。

車道の真ん中で堂々とペダルをこぐ配達員。届け先の地図でも見ているのか、時折、下を向く様子も。

そして、この直後事故は起こる。

左車線を走っていたタクシーが前の車を避けるため、車線を右に変更したところ、自転車と接触。

配達員は転倒したものの、すぐに立ち上がった。

撮影者「タクシーの運転手さんが降りて駆け寄っていった感じですね。配達の人も転んだときにですね、ぶつかったとき、笑ってるんですよ」

コロナの影響で需要が急増している配達サービス。

その一方で、事故も少なくない。

配達員の事故も相次いでいることから、配達業者にも注意喚起や指導をしていく方針。

夕方6時 ロータリーから右折の路線バスと衝突

軽乗用車が横転、運転していた女性ケガ、バスの乗客も軽傷

2020/7/14(火) 22:30

14日午後6時ごろ、兵庫県の道路で、路線バスと軽乗用車が衝突した。軽乗用車は横転し、運転していた20代女性が右脇腹を打つケガ。バスには男性運転士（53）のほか2人の乗客がおり、60代女性と40代女性が脇腹や首に痛みを訴えた。いずれも軽傷とみられる。路線バスが停留所のロータリーから右折で道路に進入しようとしたところ、走行中の軽乗用車とぶつかったという。